



のびのび

高岡市立戸出西部小学校 第2学年だより

令和5年10月31日

精一杯頑張る子供たち

朝夕の冷え込みも少しずつ厳しくなり、校庭の木々の葉も色付いてきました。10月は、学習発表会という大きな行事があり、子供たちにとっては、充実した1か月になりました。学習発表会では、ステージ発表や作品づくりに一生懸命取り組むことができました。子供一人一人の頑張り、温かい言葉をかけてくださったことで、子供たちは一層満足感をもつことができました。この体験を生かし、これからも学習や運動に、精一杯取り組む子供たちを育てていきます。

寒くなってくる季節です。体調を崩さず元気に過ごせるよう、ご家庭での配慮をお願いします。

11月の行事予定

- 11月 4日(土)～5日(日) 戸出文化祭
- 8日(水) 県西部小学校教育課程研究集会 11:40下校 給食なし
- 9日(木) 校内持久走大会(2限)
- 11日(土)～12日(日) うち読書
- 14日(火) 学校保健委員会(5限)
- 17日(金) 学習参観 引き渡し訓練
- 22日(水)～29日(水) メディアコントロール週間



～お知らせとお願い～

学習発表会で展示した「トーテムポール」の作品を、11月17日(金)の学習参観・引き渡し訓練終了後にお渡しします。作品が大きいので、保護者の方で持ち帰っていただきたいと考えております。よろしくお願いします。

～かけ算の学習が始まりました～

かけ算は、算数の基礎基本を支えるとても大切な学習の一つです。「早く九九を言いたい!」と張り切っている子供たちですが、まず、かけ算の意味を理解することが大切になります。式をたてる時は、『(1つ分の数)×(いくつ分)=(全部の数)』に合わせて、まず1つ分の数を見付け、それがいくつあるかを考えるようにしています。その上で、「かけ算九九」をしっかりと覚え、暗唱できるようにして、「生活の場でかけ算が使えるようになること」を目指します。

かけ算九九の習得には、反復練習が大切です。「九九カード」を持ち帰ったら、ご家庭でも練習にご協力くださいますよう、お願いします。



～心をひとつにして発表した学習発表会～

10月22日（日）の学習発表会では、多くの保護者の皆様に参観していただき、ありがとうございました。子供たちは、「全員が練習した成果を発揮し、お客さんが笑顔になれる学習発表会」というスローガンを目標に練習に励みました。「もっと動きをピッタリとそろえたい」「大きい声でゆっくりはっきりせりふを言う」など、少しでも楽しく、元気を与えられるようなステージ発表にしたいと、一人一人が目当てをもって頑張ることができました。また、工作「自分だけのトーテムポール」では、想像力を膨らませて、楽しみながら、作品を仕上げました。

当日まで、励ましの声かけをしていただき、ありがとうございました。発表後、家族からかけられた言葉や感想が何よりうれしかったようです。

【振り返りから】

子犬のピンゴで息を合わせて演奏できました。歌は大きな声で歌えなかったのが悔しかったです。最後に、せりふを大きな声で言えてよかったです。



ドレミの歌では、ダンスに夢中で大きな声で歌えませんでした。でも、みんなと楽しくダンスをすることができて、すごく楽しかったです。セリフに合わせて身振り手振りを大きくできたので嬉しかったです。



自分のセリフを噛まないで言えるか不安だったけど、落ち着いて、大きくはっきりと言って安心しました。ドレミの歌では、歌いながら踊ることが難しかったです。鈴は、リズムを間違えずにできて嬉しかったです。

